

マタイの福音書

聖書講解シリーズ

13) 本当の影響力

マタイ 5:11-16

2019.4.14 HKJCF

1

概観

キリストの弟子として、神様にどんな期待を持たれているのか、世に派遣された時、どんな影響力を及ぼせるのかを学びたい。

アウトライン

- 1. 迫害を受ける期待 V11-12
- 2. 塩気をつける期待 V13
- 3. 周囲を照らす期待 V14-16

2

1. 迫害を受ける期待 V11-12

- 1) その人たち→あなたがた：弟子向けに；弟子の生き方は群衆と世界に影響を与える。
 - 2) わたしのために：自分でなく、キリストを嫌うので迫害される；ののしり、迫害と悪口。
 - 3) 喜び、喜び踊れ：感情ではなく、心の姿勢；平然とした、冷静な姿勢ではない。
 - 4) 喜ぶ理由：①天の報いは大きい(コリント3:12-15)
②旧約の預言者と同列になる。
- 御国の人は 変わっている、異質な存在。

3

2. 塩気をつける期待 V13

- 1) 地の塩：不純物が多い、土が混ざっているが塩気はある。塩の役目=味をつける；腐敗を防ぐ；清めのシンボル(レビ2:13)。
- 2) 塩を塗ったら：沁みて当然；周りの性質を変えて当然(肉に塩を塗る)。
- 3) 塩気をなくす：愚かになる、気のぬけた、風味のない(μωραίνω, mórainó)；賢くなること。
- 4) 捨てられ、踏みつけられる：特徴や役目や独特性や靈性を無くさないように。

4

3. 周囲を照らす期待 V14-16

- 1) 世界の光：神のしもべとしての役割(イザヤ42:6；49:6)；伝道と証→真理を見せる；灯台。
- 2) 山の上の町、木の下に置く：愚かな行為；真理のすばらしさと自分の実体を隠さない。
- 3) 人々の前で輝かせる：自分の光を放つのではなく、反映されること；器として輝かす。
- 4) 父なる神があがめられる：恵みと神の業による変化；良い行い(マタイ5:7-10)；神の栄光のために(コリント10:31)；光>燭台。

5

適用

①福音の味を出すように：

罪や不義があるところに、それ以上悪化しないように福音の味を出していく。

②キリストの光を反映するように：

良い(美しく、魅力的な)行い(品性、態度、言動)を通して、天の父があがめられるように生活する。

6